

# 平成28年度 高平小学校 学校図書館支援活動記録

学校図書館支援員 古川ちあき

## 1 学校図書館の概要

### 学校の紹介

平成28年度児童数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
20名	12名	26名	20名	24名	20名	121名

(平成28年12月末時点)

学校派遣日 月・火・水曜日 週3回

図書担当教員 高橋葉子先生

学校図書館蔵書数（4月当初） 9,895点

学校図書館受入点数（3月末時点） 527点

うち 市費購入点数及び金額 132点（232,967円）

うち 寄贈資料点数 335点

うち PTA費購入点数 60点

## 2 平成28年度の課題及び目標

- 1-1 課題 学級文庫や授業利用での持出記入が学年によってバラつきが出たり、先生の異動等で周知されなかったり、利用があっても把握できないままになってしまう。
- 1-2 課題 空き教室、第二図書室にある廃棄本の廃棄作業を急ぐ必要がある。
- 1-3 課題 新聞、雑誌は第二図書室内に設置しているため利用が少ない。

- 2-1 目標 図書室のカウンターのわかりやすい場所への記入簿の移動や、記入をお願いする表示を設置するとともに、職員会議などで周知をお願いする。また、学級文庫の入替に積極的に関われるような環境づくりや図書委員にも記入できるように周知する。
- 2-2 目標 廃棄本の保管場所だった空き教室の廃棄作業を完了させる。
- 2-3 目標 新聞は、歴史や妖怪など子供たちの興味関心のある記事などを展示に利用して興味を持つもらえるように配慮したり、雑誌は各学級文庫へまめに配達したりする。

## 3 活動の方針

- 高平小グランドデザインにそって、図書資料の充実と読書調べ学習が楽しめる環境づくりに努める。
- 低学年の体育館使用日以外を中心に読み聞かせを行う。

学校図書館年間活動計画（スケジュール）

月別	蔵書管理・図書活用・読書指導	児童図書委員会活動内容	市立図書館との連携
4月	<ul style="list-style-type: none"><li>予算検討と管理の確認</li><li>担当教諭との打合せ</li><li>寄贈図書選書（～6月まで）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>前期図書委員会組織作りと活動計画</li><li>図書の貸出、返却</li><li>読み聞かせの準備</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>学校図書館支援員会議①</li><li>図書の借用開始</li></ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"><li>寄贈図書選書（～6月まで）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>1～3年生へ読み聞かせ開始（第2、第4金曜日）</li></ul>	

6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄贈図書選書完了・発注</li> <li>・夏休み特別貸出に向けて、延滞本の回収と棚整理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1～3年生へ読み聞かせ（第2、第4金曜日）</li> </ul>	・学校図書館支援員会議②
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄贈図書の装備、受入開始</li> <li>・夏休み特別貸出</li> <li>・学級文庫、要修理本の回収</li> <li>・除籍登録及び、廃棄準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1～3年生へ読み聞かせ（第2、第4金曜日）</li> <li>・夏休み特別貸出</li> <li>・1学期活動反省</li> </ul>	・子どもとよかんだより配布
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄贈図書受入、登録及び配架完了</li> <li>・除籍登録及び、廃棄準備</li> <li>・1年生の貸出ファイルの準備</li> <li>・季節展示の入替</li> <li>・学級文庫の入替</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書整理</li> </ul>	・学校図書館支援員会議③
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生の貸出開始</li> <li>・リサイクル日に合わせて本の廃棄</li> <li>・季節展示</li> <li>・読書週間企画の準備</li> <li>・除籍登録及び、廃棄準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生の貸出開始</li> <li>・前期活動の反省</li> <li>・後期図書委員会組織作り</li> </ul>	
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書週間企画の準備・開催</li> <li>・除籍登録及び、廃棄準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1～3年生へ読み聞かせ（第2、第4金曜日）</li> </ul>	
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書週間企画</li> <li>・市費選書完了</li> <li>・クリスマス企画の準備</li> <li>・夏休み特別貸出に向けて、延滞本の回収と棚整理</li> <li>・季節展示入替</li> <li>・除籍登録及び、廃棄準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1～3年生へ読み聞かせ（第2、第4金曜日）</li> </ul>	・学校図書館支援員会議④
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬休み特別貸出</li> <li>・除籍登録及び、廃棄準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1～3年生へ読み聞かせ（第2、第4金曜日）</li> <li>・冬休み特別貸出</li> <li>・貸出冊数調べと多読賞の表彰</li> <li>・2学期活動反省</li> </ul>	・子どもとよかんだより配布
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節展示</li> <li>・除籍登録及び、廃棄準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1～3年生へ読み聞かせ（第2、第4金曜日）</li> </ul>	・学校図書館支援員会議⑤
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節展示</li> <li>・除籍登録及び、廃棄準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1～3年生へ読み聞かせ（第2、第4金曜日）</li> </ul>	・学校図書館支援員会議⑥ ・子どもとよかんだより配布
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人貸出終了、延滞本の回収</li> <li>・学級文庫、図書室の棚整理</li> <li>・季節展示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期活動の反省</li> </ul>	

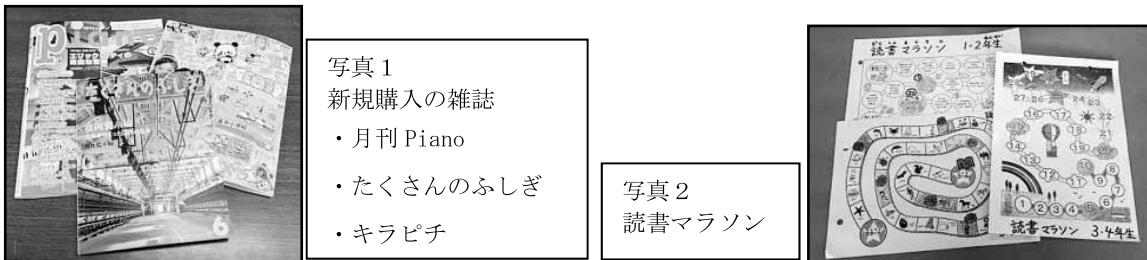
## 4 年間活動内容

### 1年間の主な活動記録

#### 4月

- ・学級文庫と調べ学習の持出記入簿の保管場所を目につきやすいカウンターの上に移動した。
- 「調べ学習」という表示も「授業利用記入簿」という名前に変更した。また、授業での資料の持出は引率者なしで児童のみでの来室もあるので、4年生以上は図書委員にも記入できる様に周知することにした。

- ・今年度より新たに雑誌を3誌購入。(写真1)
- ・前期は図書委員会の組織作りがあり、学年対抗読書量比べやイラストコンテスト、図書クイズなど色々な企画案が出た。前期は読書マラソン(写真2)と、おすすめの本紹介をお昼の放送で行うことになり、読書マラソンの景品は図書委員がしおりを手作りすることになった。
- また、前年度同様、図書委員の読み聞かせは第2、第4金曜日の朝読書の時間に行うことになった。読み聞かせに行く学年を固定せず、毎回違うクラスに行くようにした。



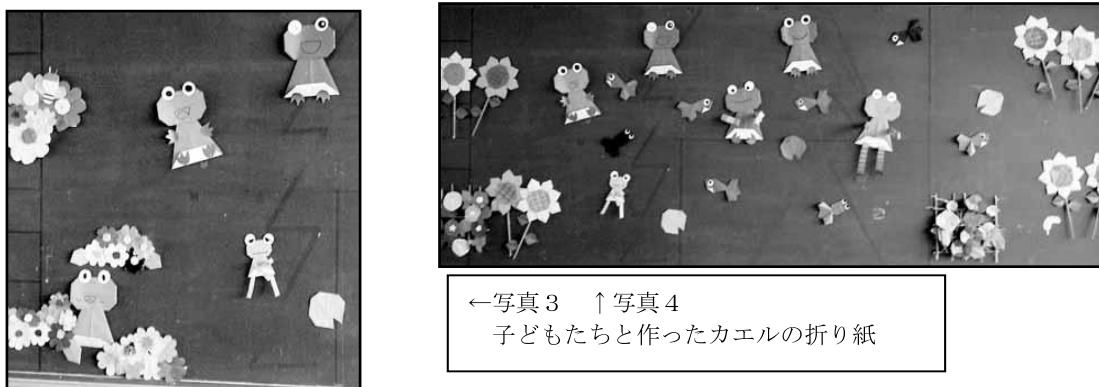
- ・4年生の授業で「あまんきみこ」の本について問い合わせがあり、図書室の本で対応した。

## 5月

- ・5月9日より、図書委員会のおすすめ本紹介が毎週月、火のお昼の放送で始まった。
- ・各学年からの調べ学習や、図工での参考資料などの問い合わせの多い月だった。3年生は担任の先生が「あらしのよるに」の読み聞かせをされたようでシリーズの貸出と予約待ちが何件かあった。

## 6月

- ・季節展示のほかに、第二図書室の壁面の交換準備を行っていると、一緒に作りたいという子がいたので、昼休みを利用してカエルの折り紙を手伝ってもらった。上手に作っていたので6月だけでなく7月の飾りとしても飾らせてもらった。(写真3、4)

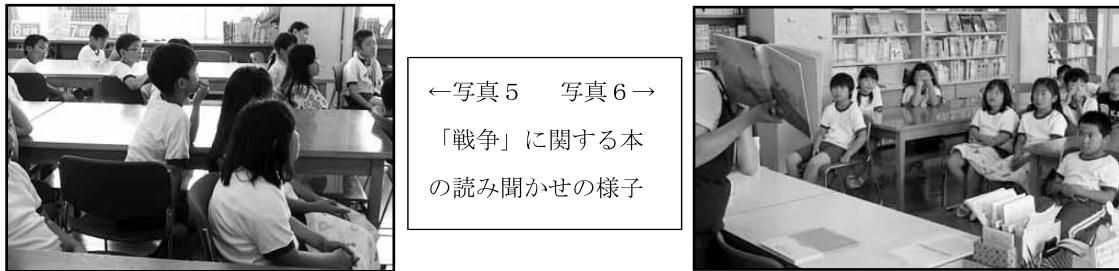


- ・傷んでいる本の修理が多かったので、第二図書室内の背表紙の薄くなった本や、外国の絵本のラベル直しを一緒に行つた。また、絵本棚の奥行きが深く、小さいサイズの本は奥まで入り込んでしまうので、牛乳パックを利用したストッパーを作成し棚の中に設置した。

## 7月・8月

- ・寄贈本が届き、7月4日(月)の図書委員会でリストチェックと装備を行つた。ハンコを押す作業が楽しかったようで、翌日からも図書委員が進んで手伝いに来てくれた。そのおかげで、装備作業を予定より早く終了することができた。夏休み特別貸出には間に合わなかつたので、9月からの貸出に向け登録と配架作業を行つた。

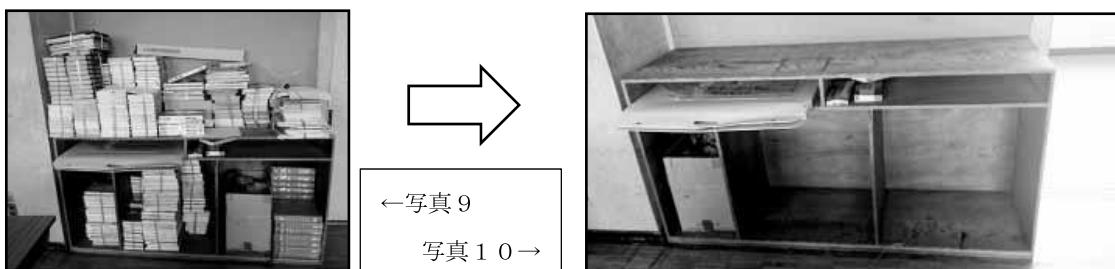
- ・4年生の国語の授業で「戦争に関する本」の読み聞かせを行った。  
今回は「チロヌップのきつね」と「すみれ島」の2冊を読んだ。子供たちから「悲しい。」「きつねが可哀そう。人は身勝手だ。」「戦争は怖い。」など様々な感想を聞くことができた。(写真5、写真6)

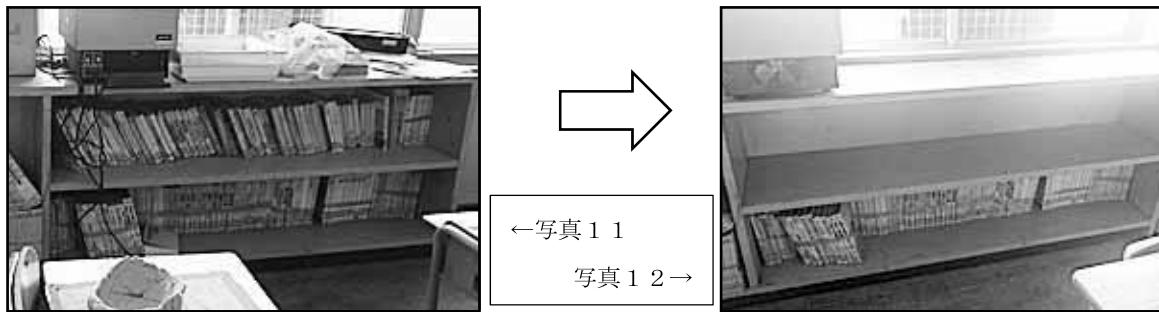


- ・夏休み前の本の回収期間の設定が遅かったため貸出日が集中してしまい、混み合う日が多くなった。また、昼休みだけでなく2時間目の休み時間や放課後を利用し借りに来る児童もいた。学年によっては授業時間を利用して、全く借りないという子がいない様子にしていた。(写真7、写真8)



- ・寄贈本の登録作業を行った。担当の先生と貸出を夏休み明けからと決めていたので、余裕をもって配架作業をすることができた。それにともない、杉並文庫を一か所にまとめる作業も行った。
- ・空き教室が今年度からALT教室として使用されており、廃棄待ちで保管している本を9月のリサイクルの日に合わせて廃棄することになった。情報の古い820冊を廃棄することができた。(写真9～写真12)





### 9月

- ・1年生の貸出が始まり、昼休みの貸出は賑やかになることが多かった。それぞれ曜日当番の図書委員が1年生にファイルの書き方や、本の探し方を丁寧に教えている姿が見られた。
- ・学級文庫の入替希望のあった4年生、5年生、6年生の学級文庫の入替を行った。  
図書委員に手伝ってもらい、「学級にあつたらいいなと思う本」や「友達にお勧めしたい本」という点に注意して選んでもらった。また、本の回収や配架も体験してもらった。
- ・第二図書室に設置していた杉並文庫を各々の分類へ配架作業を行った。その分、第一図書室の9類の棚が一杯になったので、古い本や傷んでいる本の抜き取り作業と、低学年向けの読み物と教科書掲載本コーナーの引っ越し作業も行った。それぞれ、第二図書室に新コーナーを設置した。

### 10月

- ・4年生の国語の授業で「手ぶくろを買いに」と「中をそぞうしてみよ」の読み聞かせを行った。前期にも読み聞かせを行ったクラスだったので、読み聞かせにも慣れ、それぞれ楽しんでいたようだった。
- ・ハロウィンに合わせて「ジャック・オー・ランタンをさがせ！」を開催した。  
第一図書室、第二図書室それぞれに隠された折り紙で作った「ジャック・オー・ランタン」を1、2年生は5個、3、4年生は7個、6年生は10個見つけるとクリアとし、しおりをプレゼントした。3日間の開催で60名の参加があり、普段は図書室に足を運ばない子もたくさん来室してくれた。

### 11月

- ・読書週間に合わせて昨年に引き続き11月14日（月）から12月14日（水）まで「読書でbingo」を行った。学習発表会の練習（11月中）や、教育相談のため短縮授業（12月前半）で図書室の利用時間が少なくクリアするのが難しいとの声があり、開始当初のルールは2bingoでクリアとしていたが、1bingoでクリアに変更した。達成者にはbingo数に合わせて手作りのしおりをプレゼントした。

### 12月

- ・室内の飾りをクリスマスに変更した。クリスマスリースや、立体の雪の結晶に子供たちは興味津々だった。
- ・「戦争の関連本」や「詩・短歌コーナー」に配架されていた傷みや黄ばみが酷く利用されなくなった古い全集や昔話を片付け、配架を一段下げた。子供たちが背伸びしなくても本を取り出せるようになった。
- ・市費や図書券などで購入した本が届き、冬休みの貸出に間に合わせるため装備や登録を進めた。新しい本の貸出を楽しみにしている子供たちが多く、作業状況を確認しに図書室に足を

運ぶ子や先取りして本を読みにくる子もいた。そのため棚整理のため貸出をお休みにしていた期間も子供たちの来室で賑わった。

- ・12月19日（月）から21日（水）の3日間で冬休み特別貸出を行った。ブックトラック1台と備え付けの棚の2カ所に新刊を配架した。19日（月）の昼休みから新刊の貸出の事前告知をしていたので、新刊を心待ちにしていた子供で昼休みの図書室は賑わっていた。また、学級ごとにまとまって貸出に訪れる学年も複数あり、初日は約50名近くの利用だった。（写真13、写真14）



写真13 いち早く新刊ゲット



写真14 初めての3冊貸出に喜ぶ1年生

- ・冬の読み聞かせスペシャルを12月13日（火）、20日（火）の2回行った。今回は前もって予告ポスターを作り第一図書室、第二図書室に掲示した。また、読み聞かせ当日は看板設置や図書委員にお知らせの放送をしてもらった。第1回目は「とのさまサンタ」、「くりすますにおでかけ」、「ヨセフのだいじなコート」の3冊を読んだ。第2回目は「モモンガのはいたつやさんとクリスマスのおとしもの」、「ほげちゃん」、「うんこ日記」の3冊を読んだ。1回目は8名、2回目は16名と1年生から4年生まで一緒に読み聞かせを楽しんでいた。また、4年生の子が1年生が見やすいように席を譲ってあげるなど微笑ましい光景も見られた。また今回は冬の読み聞かせ会スペシャルにしたので、参加者には内緒で手作りクリップをプレゼントした。

（写真15～写真17）



写真15↑ 写真16↗  
写真17→  
おはなし会スペシャル



## 5 中央図書館からのサポート内容

- ・市図書費の選書アドバイス（本の分類確認）および発注処理
- ・学校図書館への貸出点数 58点／年

## 6 学校図書館利用実績

### （1）年間貸出点数

① 個人貸出点数

(単位：点)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	支援学級	総合計
年間合計	133	79	678	406	400	361	21	2,078
一人あたり	7.0	6.6	25.1	20.3	17.4	18.1	7.0	17.2
一人あたり の昨年度比	76%	25%	133%	139%	164%	96%	111%	98%

※月・火・水の週3日の貸出。

※1人2冊1週間の貸出。長期休みは1人3冊まで。

② 学級文庫貸出点数

(単位：点)

	1年 (1クラス)	2年 (1クラス)	3年 (1クラス)	4年 (1クラス)	5年 (1クラス)	6年 (1クラス)	支援学級	総合計
学年合計	86	70	479	136	92	133	20	1,016

③ 調べ学習等貸出点数

(単位：点)

	1年 (1クラス)	2年 (1クラス)	3年 (1クラス)	4年 (1クラス)	5年 (1クラス)	6年 (1クラス)	支援学級	総合計
学年合計	0	0	77	28	44	51	0	200
昨年度比	0%	0%	642%	88%	232%	119%	0%	136%

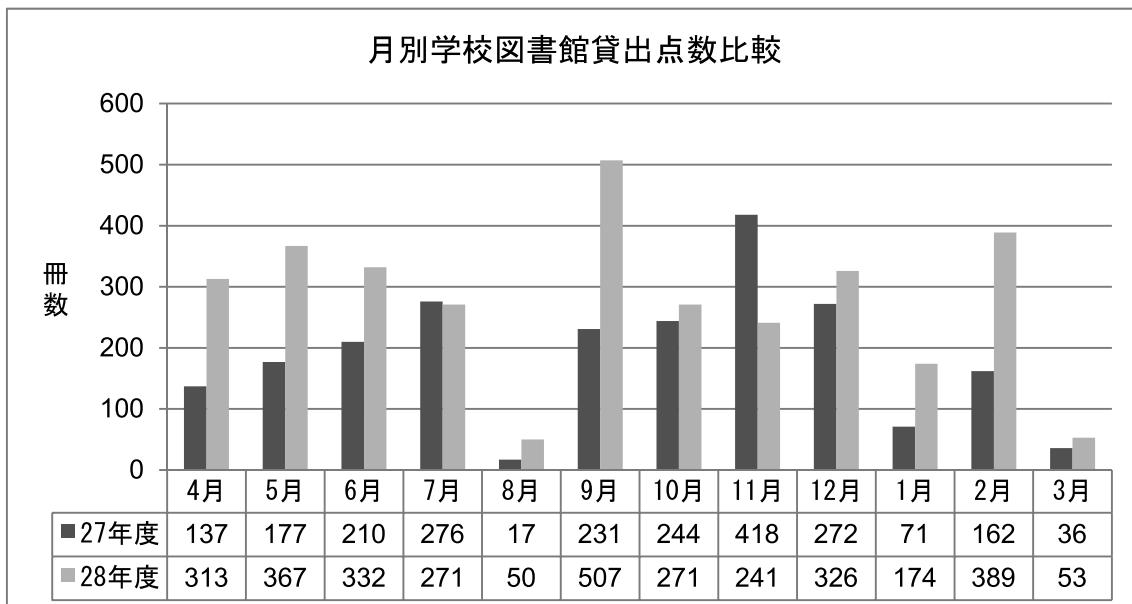
④ 月別読書点数（学校図書館で借りた本以外も含む）…学校独自調査

(単位：点)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	総合計
10月	345	199	711	184	220	40	1699
11月	73	136	48	155	224	14	650
12月	206	112	0	146	203	25	692
1月	85	124	186	25	141	19	580
2月	225	57	180	107	79	5	653
3月	341	223	194	27	26	4	815

## (2) 学校図書館利用実績比較

表1 月別貸出点数の比較



先生方の声掛けのおかげで5、6年生の利用が定期的にあり貸出増に繋がった。また、寄贈の選書を子供たちが喜びそうな本にした事が功を奏した。マラソン大会や学習発表会など行事の重なった11月は、読書bingoなどイベントも行ったが利用が落ち込んでしまった。

## 7 本年度の成果及び来年度に向けた課題

### (1) 本年度の成果

- 3-1 持出記録簿を貸出カウンターの前面に引越しをした。  
学級文庫の定期的な利用や、支援員が在室時を選んでの利用が増え、入替の依頼をしてもらえること多かったので、利用状況を把握しやすい環境になった。
- 3-2 夏休みの期間中や、通常業務内での地道な作業で約1,100冊廃棄することができた。
- 3-3 新聞の1週間分の配架を図書室内から廊下へ移して目につくように変更した。人気の高い歴史雑誌を6年生の学級文庫に置いて学期ごとに入替を行った。  
雑誌は新しいものが入り、休み時間を利用し読む児童が増えた。また、楽譜が掲載されている音楽雑誌や歴史雑誌は特に人気があった。

### (2) 来年度に向けた課題

- 4-1 空き教室保存分、第二図書室分の廃棄本の整理を引き続き行う。
- 4-2 雑誌の貸出を望む声があったので、個人貸出の検討を行う。また、学級文庫への配架も6年生だけでなく、ほかの学年にも行えるようにする。
- 4-3 授業で図書室を利用してもらえたが、個人でとなると利用する子とそうでない子の差がでてしまうので、季節ごとの企画展示や、貸出だけでなく閲覧のみの利用など、子供たちが気軽に来室しやすい環境作りや参加型の企画などを定期的に行い、貸出意欲を持つもらえるようにする。